

ほのほの

No. 14

誰もが安心して暮らせる
支えあいのまちづくり



ふれあい広場は、介護保険の対象にはなっていない、家庭内に閉じこもりがちな高齢者に対して「生きがい・健康・仲間づくり」と「介護予防」を目的とした事業です。

午前中は体操が行われ、利用者の皆様から笑い声がおきるなど、和やかでリラックスした雰囲気の中、一生懸命体を動かしていました。

帰り際には「毎回楽しみにしてるよ」「1日があっという間！」との声も聞かれました。

社会福祉法人
北杜市社会福祉協議会

〒408-0011 北杜市高根町箕輪新町50番地
TEL 0551-47-5202/FAX 0551-47-5206
e-mail h-shakyo@ap.wakwak.com
URL <http://www.hokuto.ewk.jp/>

CONTENTS

- ・平成22年度 事業計画・予算概要 2~3
- ・事業紹介 4
- ・平成21年度賛助会員ご紹介 5
- ・ヘルパー事業所の再編 他 6
- ・「日々思うこと」他 7
- ・ボランティア紹介 他 8

平成22年度 北杜市社会福祉協議会 事業計画・予算概要

基本方針

北杜市社会福祉協議会は、住民主体の理念に基づき、地域の福祉課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現を目指しています。

地域福祉の目的は、高齢・障がい・その他さまざまな事情から福祉サービスが必要になったときに、家族や友人・知人との関係を保ちつつ社会的な活動に参加できるように、またひとり一人が地域の一員として生活を送ることができるようにすることです。また、地域福祉の実現には、保健医療等一部の福祉関係の専門機関だけでなく、ボランティア活動やまちづくりに取り組む市民の方々、住宅・建設・商工業等を含むさまざまな専門家や団体の方々など、多くの人の協力が必要です。

社会福祉協議会は、このような地域福祉の考え方を基本とし、すなわち福祉サービスのあり方としてニーズを持つ人ができるだけ地域社会との関係を絶たずに生活できること、地域全体での支えあいが必要であるという考えに立って事業を進めてまいります。

また事業を効果的効率的に行なうために、今年度より本所に総務課、地域福祉課、介護施設事業課の3課を設け、本会の活動理念である「誰もが安心して暮らせる支えあいのまちづくり」を元に、北杜市における社会福祉を目的とする事業及び社会福祉に関する活動の活性化を図ります。

- 重点目標
- ①住民参加・協働による地域福祉の推進
 - ②介護保険事業の体制整備と経営の健全化
 - ③社会福祉協議会の運営基盤強化

平成22年度当初予算書

(単位千円)

《一般会計》

収 入	会費収入	12,917
	寄付金収入	1
	補助金収入	72,140
	受託金収入	28,028
	貸付事業等収入	80
	共同募金配分金収入	8,249
	介護保険収入	373,399
	自立支援費等収入	9,750
	雑収入	8
	受取利息配当金収入	800
	経理区分間繰入金収入	28,798
	前期末支払資金残高	16,842
	収入合計	551,012

支 出	人件費	418,714
	事務費	14,793
	事業費	66,330
	共同募金配分事業	8,249
	負担金支出	1,926
	経理区分間繰入金支出	28,798
	積立預金積立支出	1
	その他の支出	3,737
	予備費	500
	当期資金収支差額	7,964
	支出合計	551,012

《公益事業特別会計》

収 入	事業収入	57,973
	その他の収入	16,655
	雑収入	3,952
	受取利息配当金収入	2
	前期末支払資金残高	1,351
	収入合計	79,933

支 出	人件費	32,918
	事務費	1,830
	事業費	43,820
	器具及び備品取得支出	189
	その他の支出	1,176
	支出合計	79,933

地域福祉推進事業・ボランティア活動推進事業 117,258千円

- 地域の交流の輪を広げ、気軽に社会参加できる環境づくりに努め、地域福祉活動を活性化します。
- 通学路の見守り活動や多様な人々との交流の機会等を通じて、子どもの健やかな成長を地域全体で育みます。
- 共同募金や歳末助け合い募金に対する理解を広げ、募金及び配分について適切な計画を立て、効果的な募金活動や配分事業を行います。
- 小中高等学校の学童生徒のみなさんに、福祉への理解と関心を深めていただくために福祉教育を推進します。

- ・福祉総合相談事業
- ・社会福祉金庫貸付事業
- ・地域交流事業
- ・家族介護教室
- ・共同募金運動の推進
- ・無料法律相談事業
- ・居室整備資金貸付事業
- ・健康福祉大会
- ・出産お祝い品贈呈事業
- ・福祉のこころ醸成事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・ボランティア養成講座
- ・ハッピーフリーマーケット事業
- ・災害ボランティアセンター設置訓練
- ・安全パトロール

介護保険事業 在宅福祉サービス事業 392,538千円

- 介護保険制度のもと在宅福祉サービスを担う事業所として、高齢者や障がいのある方が要介護状態になっても住みなれた地域でいきいきと生活がおくれるよう、良質なサービスの提供を行ないます。地域から信頼される事業所として安定した経営に努めます。

- (1) 居宅介護支援事業(ケアプランの作成) 51,876千円
 - ・あったかいご東事業所 (須玉支所内)
 - ・あったかいご西事業所 (長坂支所内)
- (2) 訪問介護事業 86,818千円
 - ・ヘルパーステーションたんぼぼ (須玉支所内)
 - ・ヘルパーステーションなのはな (長坂支所内)
 - ・ヘルパーステーションさくら (白州支所内)
- (3) 通所介護事業所 253,844千円
 - ・高根町デイサービスセンター
 - ・大泉町デイサービスセンター
 - ・小淵沢町デイサービスセンター
 - ・白州町デイサービスセンター
 - ・武川町デイサービスセンター

その他の福祉サービス 10,805千円

- 障害者自立支援法のもとで、地域で利用者が自立して生活できるよう家事や外出時の介護など日常生活を支援していきます。また福祉用具・福祉車両の貸与、緊急時の備えとしてAEDの設置を継続します。

- ・移動支援サービス事業
- ・障害者福祉サービス事業
- ・福祉用具・福祉車両の貸出
- ・AED設置事業

市受託事業 30,411千円

- ・お楽しみ給食サービス事業
- ・高齢者の生きがいと健康づくり推進事業
- ・ふれあい広場事業
- ・はつらつシルバーの集い
- ・手話奉仕員養成事業
- ・妊産婦ケアサービス事業

公益事業 79,933千円

- ・温泉健康センターの管理運営
- ・白州福祉会館フォッサマグナの湯の管理運営



「無料法律相談」

弁護士による無料法律相談を今年度は回数を増やし下記の日程にて実施いたします。(要予約制)

・日程及び会場

偶数月の第4水曜日

平成22年 4月28日(水) 高根福祉センター
 平成22年 6月23日(水) 明野総合支所
 平成22年 8月25日(水) 小淵沢保健センター
 平成22年10月27日(水) 白州総合会館
 平成22年12月22日(水) 武川保健センター
 平成23年 2月23日(水) 高根福祉センター

・相談時間

午後1時から午後4時まで(1人30分間)

子どもの遊び場整備事業

公園の遊具は安全ですか？

北杜市社会福祉協議会では、各地区が管理している遊具等の整備に対する支援を行っています。老朽化した遊具などを修繕、または新設する事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付いたします。詳しくは下記までお問い合わせください。



こんにちは
赤ちゃん！

出産お祝品贈呈事業

北杜市社会福祉協議会

申請場所 北杜市社会福祉協議会本所・各支所

申請方法 申請書へ記入、捺印の上、母子手帳の提示をしてください。

(※申請書は社会福祉協議会各所にあります。)

申請期間 出生の日から6ヶ月以内

申請回数 生後6ヶ月までのお子様ひとりにつき、1回の申請となります。

お祝い品内容 紙おむつ2袋



これらの事業は、赤い羽根共同募金の配分金の一部を使い実施いたします。

予約・問い合わせ先：北杜市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 0551(47)5202

温泉紹介

泉温泉健康センター

〒409-1502 大泉町谷戸1880

電話…0551-38-2611

営業時間…10:00~22:00(受付終了21:30)

定休日…毎週水曜日

白州福社会館 (フォッサ・マグナの湯)

〒408-0319 白州町大武川344-19

電話…0266-65-3570

営業時間…9:30~21:00(受付終了20:30)

定休日…祝日を除く月曜日

料金

北杜市内
 大人(中学生以上)：300円
 小学生：200円
 小学生未満：無料
 ※ 障害者100円引き

北杜市内別荘所有者
 大人(中学生以上)：450円
 小学生：200円
 小学生未満：無料
 ※ 障害者100円引き

平成21年度 北杜市社会福祉協議会会費をありがとうございました。

一般会員の皆様、社協会費をありがとうございました。また、賛助会員制度の導入により、北杜市社会福祉協議会の活動や事業推進にご賛同いただいた皆様、ありがとうございました。皆様からお寄せいただいた会費12,917,000円は、地域福祉推進に活用させていただきます。

～平成21年度 北杜市社協 賛助会員ご紹介～

(順不同・敬称略)

20 □	清水商店	鈴木陸送(有)
北杜市建設安全協議会	小淵沢カントリークラブ	明和工業(株)
4 □	介護センター花岡	(有)エムケーコーポレーション
(株)エルム保険サービス	松野油店	湘南香料(株) 山梨工場
2 □	(有)岩本商店	(株)甲府キンダイサービス
(有)タイヤガーデン峡北小泉商会	五味電気商会	(株)ツチハシ
(有)ハツ麓自動車	アルプス事務機(有)	(有)友伸福祉会 長寿荘
(有)藤乃屋	(有)ニューアポロ自動車整備	日生研(株)
(有)宮坂自動車	(有)小宮山プリント社	(有)メンテック調和
やまもと	山梨中央銀行高根支店	(有)新友会 友の丘
東亜石油小淵沢給油所	東和エレベーター(株)	(株)環境計量センター山梨検査所
澤田屋	赤岡モータース	丸一ゴム工業(株)
(有)アサカ自動車	(有)高根福祉みのる会 みのる荘	富士冷暖(株)
スパティオ小淵沢	甲府信用金庫長坂支店	十文字屋自動車整備工場
藤原新聞店	(株)小淵沢運送店	(有)アクト
北杜ライオンズクラブ	日本連合警備(株)	ミスタータイヤマン(有)ウイング
1 □	熊本県果実連白州工場	浅川鉄工所
アジア燃料(株)	オギノ食糧(株)	(有)大住屋 中山商店
環境機工(株)	山梨中央銀行長坂支店	金精軒製菓(株)
(有)柴石油	浅川金物店	(株)シャトレーゼ白州工場
安都玉製パン工場	(有)イズミ農園	(有)名取自動車工業
山梨トヨペット(株)葎崎店	(有)逸見インダストリー	山梨ステンレス(株)

～ご協力ありがとうございました。～

引き続き「平成22年度社会福祉協議会会費」をお願いいたします。

社会福祉協議会は地域福祉活動の推進を行う公共性の高い民間福祉団体で、会員の皆様の会費を貴重な財源として会の運営を行っております。

市民の皆様には社会福祉協議会の福祉活動をご理解いただき、会員になっていただきますようお願い申し上げます。

◎一般会員 1,000円(一世帯あたり年額)

◎賛助会員 1口5,000円(法人、団体、事業所等年額)

自治会へ加入されている方は区長さんなど自治会役員の方を通して納入をお願いします。

自治会へ加入されていない方は、右記の納入書で会費納入のご協力をお願いします。

●各窓口受付時間 午前8時30分～午後5時30分

●納入場所がわからない場合は電話でご確認ください。

キリトリ

平成22年度社協会費納入書

氏名	
住所	
会費	年間 1,000円

納入場所

社会福祉協議会各窓口

本所・高根支所 47-5202

明野支所 25-3289

長坂支所 32-6799

小淵沢支所 36-4460

武川支所 26-3568

須玉支所 42-3883

大泉支所 38-0133

白州支所 35-2383

ヘルパー事業所の再編のお知らせ

北杜市社会福祉協議会が運営するホームヘルパー事業所は、平成22年4月1日付で下記のとおり名称を変更し、3事業所に再編することになりました。

今後とも地域に密着した事業所として、心を込めたサービスを心がけてまいりますので、ご利用をよろしくお願い申し上げます。

○旧須玉明野訪問介護・介護予防訪問介護・居宅介護事業所

新事業所名 北杜市社会福祉協議会ヘルパーステーションたんぼぼ
所在地 山梨県北杜市須玉町若神子2155番地
電話・FAX番号 0551-42-3883・0551-42-5213

○旧長坂小淵沢訪問介護・介護予防訪問介護・居宅介護事業所

新事業所名 北杜市社会福祉協議会ヘルパーステーションなのはな
所在地 山梨県北杜市長坂町長坂上条2575番地19
電話・FAX番号 0551-32-6799

○旧白州武川訪問介護・介護予防訪問介護・居宅介護事業所

新事業所名 北杜市社会福祉協議会ヘルパーステーションさくら
所在地 山梨県北杜市白州町白須312番地
電話・FAX番号 0551-20-4601・0551-20-4617

赤い羽根共同募金

みなさまのあたたかいご協力に心から感謝いたします



10月1日▶12月31日

昨年10月1日から12月末まで実施いたしました共同募金運動は、皆様方のご理解とご尽力によって、10,225,118円の心温まる寄附金が寄せられましたことに深く感謝しております。

お寄せいただいた募金は、障がいをもった方や高齢者の活動支援、ボランティア活動支援など福祉事業の充実のため地域で役立たせていただきます。



あたたかいご寄付
ありがとうございました

平成22年3月31日現在

須玉町仏教会 様	(須玉町)	金70,968円
宗教法人 真如苑 様	(長坂町)	金1,000,000円
甲野 エミ 様	(大泉町)	金10,000円
清里聖アンデレ教会 様	(高根町)	金10,000円
故 秋山トメ 様	(明野町)	金36,111円
藤森拾九三 様	(長坂町)	金30,000円
上三吹長寿者クラブ 様	(武川町)	金50,298円
北杜市高根市民ゴルフクラブ 様	(高根町)	金16,000円
進藤竹二郎 様	(小淵沢町)	金100,000円

社会福祉事業に活用させていただきます。



「日々思うこと」

皆川みさを (明野町)

「ともし火近く衣縫う母は 春の遊びの楽しさ語る 居並ぶ子供は指を降りつつ 日数数えて喜び勇む 囲炉裏火はとろとろ 外は吹雪」

この歌のような時代に育った私からみれば、現の時代の変わりようといったら驚くばかりです。どこの家にも子どもは5～6人は当たり前でした。手にヒビをきらし、赤いほっぺをして遊びまわったものです。両親は忙しいものですから子どもの事など世話をしてはくれませんでしたので、兄弟で分からないことがあれば面倒を見合ったものです。春になり周囲が緑に囲まれ蒸すように暑くなる頃になると小海線の土手まで蕨を取りに行ったものです。夏には川で水浴びをしたり、お盆さんに飾るききょうやおみなえしの花を採りに山へ行きました。稲刈りの時期になると子どもは唯一の労働力でした。家族総出で稲刈りをしたものです。そして、いなごを捕ったり、台風のあとには栗ひろいに行き母の作った袋いっぱい拾って担いで帰ったものです。こうして数えきれないほどの幼き日の出来事を思い出すと、自然との関わり、近所との関わり、子ども同士の関わりがいっぱいで思い出しただけで胸がキュンと熱くなる思いです。

ところが現在では、少子高齢化が進行し子どもが友達と遊んでいる様子は殆んど見られません。田んぼのことも機械化し、昨日まで何ともなかった田んぼもいつの間にか田植えされているという状態で、田植えする人達が円く囲んでお茶飲みをしている光景は全く見られません。動物園へ行かなければ見ることのできなかつた猿や猪や鹿が里に来て畑の作物を荒らし、迷惑をかけているなんて本当にビックリです。

核家族世帯の増加など家族構成にも変化が現れ、人々のライフスタイルも多様化しています。その結果、個人や家族の努力だけでは解決できない、あるいは制度や施策だけでは補うことができない新たな福祉問題や福祉ニーズが生まれています。今、改めて「誰もが安心して暮らせる地域づくり」が求められていると思います。

社会福祉協議会では地域の交流と社会参加促進のために「はつらつシルバーの集い」「健康福祉大会」「地域ふれあい交流事業」等々の事業を計画し地域福祉活動を活性化しようと頑張っておられます。外出の少ない高齢者の集いの場として身近な公民館などを会場に各地区年4回を目標に「はつらつシルバーの集い」という事業があります。歩いて行っても参加できる事業ですので地域に暮らす高齢者が声を掛け合って全員で参加し、ひと時を楽しく過ごす場にしたいかがでしょうか？

「福祉のまちづくり」に一人ひとりがその進行役となって誰もが安心して暮らせる地域社会を築きあげましょう。

ふくしがわかるクイズ No.1

次の問題で正解と思われるものをそれぞれ1つ選んで、解答を官製はがきに記入の上、ご応募ください。

【問題1】

介護保険の対象にはなっていない閉じこもりがちなお年寄りに対して、社会的孤立の解消、自立活動の質の確保及び要介護状態になることの予防を図ることを目的に行なわれている事業を何と云うのでしょうか。

- 1 ふるさと広場
- 2 ふれあい広場
- 3 ささえあい広場

【問題2】

一人暮らしの高齢者や障害のある方々を支える活動や、子どもの健やかな育ちのための活動、安全で安心なまちづくり活動など、広く地域の福祉のために活かされている募金を何と云うのでしょうか。

- 1 青い羽根共同募金
- 2 白い羽根共同募金
- 3 赤い羽根共同募金

【応募方法】

官製はがきに問題の答え、住所、氏名、年齢、電話番号、ご意見、ご感想を記入の上、

〒408-0011 北杜市高根町箕輪新町50

北杜市社会福祉協議会「ふくしがわかるクイズ」係 まで、お送りください。

全問正解者の中から抽選で10名の方に、泉温泉健康センター及び白州福祉会館の共通無料入浴券（5枚セット）をプレゼントします。締め切りは、5月31日（当日消印有効）。

なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。



杜のボランティア



武川小学校のボランティア活動の紹介

今年度の武川小学校児童会は「えがおと元気で心は一つ 地球にやさしい武川っ子」をテーマに活動しました。具体目標に「えがおの種をまこう」「元気の種をまこう」「協力の種をまこう」「エコの種をまこう」の「4つの種」を設定し、活動してきました。

ここでは、協力の種、エコの種について紹介します。

《協力の種：学校内や学校外での仲間づくりや福祉活動を行う》

○JRC活動の紹介

JRCとはJunior Red Cross (ジュニア レッドクロス) の略で、武川小学校の子どもたちは全員、青少年赤十字に登録しており、そのスローガン「気づき、考え、実行する」を合言葉に活動しています。

5人のJRC委員会が中心になり、いちご募金(1円玉や5円玉を中心に協力を呼びかけているので「いちご」)、古切手、使用済みテレホンカードなどを年間を通して集めています。また、石けん、タオル、書き損じはがき等を集め、施設や関係機関に送っています。

○縦割り活動の紹介

縦割り班での活動が盛んで、月に1回の縦割り遊びや運動会での縦割り競技、学期1回の縦割りランチがあります。さらに、月に1回のV S活動が行われています。V SはVoluntary Service (ボランティアサービス) の略で他の人のために自分たちができることは何かを自分で考えて行動しています。草取り、石拾い、落ち葉集



V S活動で普段気付かないところを清掃することたち

めなど、縦割り班に分かれて活動しています。3学期には、一人一人が、みんなのためにできることを考え、環境美化を中心に取り組みました。

《エコの種：自分たちができるエコ活動に取り組む》

○ペットボトルキャップ集め

2009年の4月から、全校でペットボトルキャップを集めています。9月末までには、48kg(約19200個)になりました。この量は、24人分のワクチンに換えてもらうことができ、151kgの二酸化炭素を削減できたことになるそうです。



集まったペットボトルキャップ

○ミックスペーパー集め

学校のごみは紙類が大半を占めています。裏紙の再利用には以前から取り組んでいましたが、2009年4月からは、それまで可燃物に出していた紙類のごみをミックスペーパーとして集めています。燃やせばごみですが、分別すれば資源になります。子どもたちの意識も高まり、可燃ごみは半減しました。

学校の取り組みとして、福祉講話を行いました。高学年は、空きかんを集めてネパールに学校を建てた活動をされた方のお話をお聞きし、低学年は、聴覚障害の方のお話をお聞きしました。講師の方々に直接お話を聞くことで、子どもたちの活動にさらに心が通ったように思います。



福祉講話
手話を教えてもらう子どもたち

「ほほえみ」グループ

私達のグループ(14名)は大泉町のデイサービスに来られる方々と一緒に月2回お話しや歌等を「楽しく明るく笑顔で」をモットーに楽しい時間を過ごしています。

2ヶ月に1回の例会時は皆で楽しくお喋りしながら出し物の練習や準備をします。

年に2回、市内の福祉施設訪問もしています。

無理せず出来る人で力を合わせてお互いやりくりをして続けています。少しの時間でも全く経験がない方でも結構です。是非一緒にやってみませんか？



編集後記

大河ドラマ「龍馬伝」ご覧になっ

ていますか？

坂本龍馬といえば、人と人をつなげて日本を動かした人ですが、私たち社会福祉協議会の職員も人と人をつなげ、より良い地域になっていくよう努力していきたいと思っています。今年度もよろしくお願ひします。